

「4・5 ホームレス法延長要請院内集会」開催される

釜からも70名の労働者が「勝利号」で参加

去る4月5日、東京の参議院会館にて「ホームレス自立支援法延長」を実現しようとする290名の人々が集いました。各派議員のほか、垣田裕介、水内俊雄さんら、ホームレス支援全国ネット理事のあいさつ、取り組み報告を受けながら、後段、当該より釜ヶ崎のひとりの労働者のかたが、涙ながらに社会の不正と支援法延長の実現を訴えられ大きな拍手がわきおこりました。この日は新宿・寿の仲間もかけつけて労働者の数は120名あまりとなり支援法延長実現の強い決意を示しました。釜講座も2名参加し、帰りは釜の部隊とともに帰阪しました。

報告

4・5「ホームレスの自立の支援等に関する特別措置法の延長を求める院内集会」

4月5日、無事に「ホームレスの自立の支援等に関する特別措置法の延長を求める院内集会」が開催されました。参加者は、総勢289名でした。ホームレス自立支援法が必要であることをあらためて参加者全員で確認しました。

集会は奥田理事長の発言から始まり、多くの国会議員の方々からの発言、賛同団体からの励ましの言葉、路上当事者からの訴えもあり、大変中身のこい内容となりました。水内俊雄大阪市立大学教授、垣田裕介大分大学准教授、さらには厚生労働省本後健室長よりデータ分析等に基づく報告が行われ、法の必要性がアピールされました。

全国には今も多くの方が路上に残されています。ひとりも路上に追いやられることのない社会を目指して、まずは路上に追いやられた当事者と寄り添い、全国の仲間とともに法律延長に向けて声を上げていきたいと思えます。皆様の引き続きの応援をよろしく願いいたします。

最後になりましたが、多くのご参加をいただき、まことにありがとうございました。これからもご協力のほどよろしくお願いいたします。

ホームレス支援全国ネットワーク